

ぼく*わたしのたからもの



ワクワク楽しい
ヨリタ歯科クリニック

ぼく・わたしのたからもの

はじめに

今回の小冊子のテーマは「ぼく・わたしのたからもの」

これは2007年12月の

クリスマスフェスタのテーマでもあります。

カムカムクラブの子供たちには当日、

自慢の「たからもの」を

書いて来てもらいました。

そして、子供たちだけでなく、

私たちチームメンバーにも一人ずつ

たからものを披露(?)して頂き、

パネルにしました。

それを集めたものを今回小冊子にしました。

ご興味のあるあなたは、最後までお読み下さい。



森山 勝行

のたからもの



全日本歯科学学生総合体育大会
(オールテントル)で
3位に入賞したときの
賞状とメダル



体の弱さを見かねた母は、
僕が小学校3年生のときに
僕をスイミングスクールに
通わせ始めました。もともと
体を動かすのが好きだった
ので、僕は週1回の練習の
日を心待ちにしていた記憶
があります。この写真は大学3年生のときに全日
本歯科学学生総合体育大会で3位に入賞したとき
のものです。これからも定期的に泳ぎに行きたいと
思っています。



森山 知子

のたからもの

母が私に宛てて
送ってくれた手紙



私が岡山で大学生活を過ごした
6年間のうちに、母が私に宛てて
送ってくれた手紙です。
携帯電話やメールが当たり前の
時代なのに、母はよく手紙を送ってきてくれました。
内容は、いつもよく似た内容なのですが、
それでも母からの手紙がポストに入っているのを見ると
とても嬉しかったことを覚えています。
これからも、これらの手紙は私の心の支えになって
くれるものだと思います。



吉田賢慈

の+からもの



共に成長し合えた
仲間



中学、高校時代の仲間、
大学時代、アルバイトを
していた時の仲間たち
とは共に励ましあいなが
ら、一緒に頑張っていました。今でも彼ら
とは飲み会、メール、キャンプをしたりして
楽しんでいます。彼等の成長はいつも刺激に
なります。



森永 睦

のたからもの



幼稚園、小学校、
中学校、高校、
大学の卒業証書



私にとってこの5つの証書には沢山の思い出や思い出入れがつまっています。自分ひとりでは絶対に手に入れられないもの。大切な人と出会い、助け合い、励ましあい、そして今がある。卒業証書を見てると、感謝の気持ちが溢れてきます。



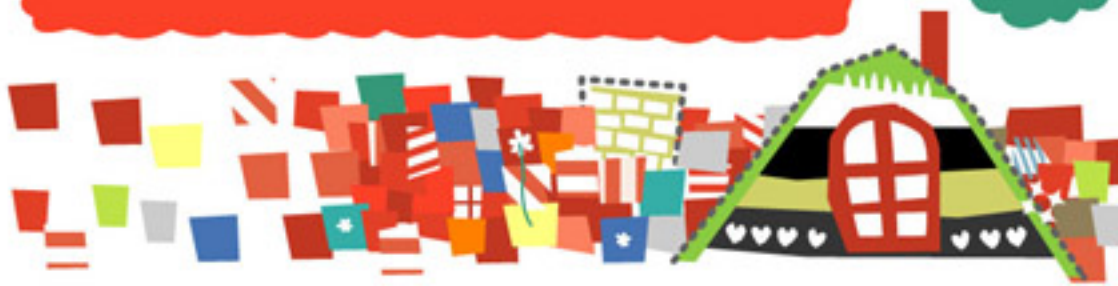
新谷 順子

のたからもの

カムカムクラブの
お友達にもらった
にがえ



いつも、カムカムクラブに
来てくれているおともだちが
わたしのにがえを書いて
もってきてくれました。
とってもかわいくかいてきてくれて
ほんとうにうれしかったです。
わたしのたいせつなたからものです。
これを見ながらこれからもがんばります！！



植田 智帆

のたからもの



高校卒業記念にもらった、
家族からのメッセージカードと
ピアスネックレスのセット、
大きいPOOHさんのぬいぐるみ



無理だと思っていた志望校を受けさせてくれた両親。合格した時は泣いて喜んでくれました。卒業の時は大スキなハンバーグ、ケーキ、大きいPOOHさんが目の前に。「社会人としてこれからは頑張るね」と渡されたメッセージカードとアクセサリー。幸せな家庭で育ったんだなと思いました。私の大スキな家族です。



金沢望美

のたからもの

背番号と名前の入った
キーホルダーと
敢闘賞に選ばれて、
貰ったメダル



中学生の時に、入っていた
女子バスケットボール部の顧問の
先生は熱血先生でした。
私は中学校3年間顧問の先生が、
嫌で嫌でしかたなかったのです。
何度も練習中に、怒鳴られたり、1日中走らされたり、
本当に辛かったです。しかし、3年生になり、
大きな試合で敢闘賞のメダルを貰ったのです。
これは、これまで、先生が私をきたえてくれたおかげで
貰えたのだとわかりました。すごく感動しました。



宮本 誠子

のたからもの



カムカムクラブの
お友達にもらった
一本のお花と気持ち



いつも、カムカムクラブに
来てくれているけいとくんが、
今年のホワイトデーの日に、
歯医者の日でもないのに、
一輪の花を持って来てくれました。
そして「いつも歯をきれいにしてくれてありがとう」と
言ってくれました。けいと君が、初めて自分の
お小遣いで買ったとお母さんから聞き、感動しました。
けいと君の気持ちが私の一生の宝物です。ありがとう！



寺田悦子

のたからもの



かわいい
3人の子供



今、中学2年生の長男周平、小学4年生の次男和真、そして昨年の11月26日に生まれたばかりの佳央。子供達に、はすかしくない様に、目標を持ち、いつも前向きにいきいきと生きていきます。それが一番、子供達へのプレゼントになると信じているからです。親の生き様を見て、子供達が真っ直ぐに育ってくれたらと、心から願っています。



上手綾菜

のたからもの



スケジュール帳



毎日欠かさず日記を書き始め、もう4年になりました。昔の日記を読み返すと、その日あった出来事が、昨日のことのようによく思い出されます。これからずっと書き続けていきたいです。



庄野 千裕

のたからもの

衛生士学校時代から
一緒に友達



1番つらい時も、1番うれしい時も
一緒に過ごしてきました。

大変な時はいつも私を励まし、
助けてくれました。

1人では乗り越えられなかったことも、
友達がいてくれたおかげで、乗り越えられました
いつも心の支えになってくれ、応援してくれたからこそ
がんばれました。いつもお互いを想い、
心ではつながっています。
これからも、ずっと私の大切な大切な宝物です。



磯野利恵

のたからもの

ヨリタ歯科の
チームメンバー



私は、今年の4月から、ヨリタ歯科で働いているんですが、ここまで頑張れたのも、院長率いるチームメンバーのお陰です。私をここまで支えてくれたメンバーが私の宝物です。



垣内 万智子

のたからもの



4匹のかわいい猫



19年前のクリスマス近い次期にやってきた「クリ」、17才で今年の6月にガンに負けてしまった「ダイ」君、以前勤務していた会社に捨てられていたところを助けた「太郎」、また以前勤務していた所で複雑骨折をしてしまい、右腕を切断せざるをおえなかった「フーちゃん」、最後にとてものんびりしていておおらかな「オーちゃん」。そんな4人の子供達は私の良き友人で家族であり、私の元気の源で、なくてはならない宝物です。



寄田 幸司

のたからもの



チームメンバーと
ポスター



このチームメンバーがいるから、仕事が楽しい！頑張れる！自分らしくいられる！夢が叶えられる！本気でそう思えるようになりました。

このポスターは最高の笑顔と最高のポーズ。これはメンバー各自のうちのからの輝きによるもの。このポスターだけは外すことができません。



ローゼンフェルド
あゆみ

のたからもの

子供の
レオ君と
マリアちゃん



今から1年前にマリアが産まれました。シャイなレオに妹が出来たことにより、強くたくましく、お兄ちゃんらしくなり、沢山お手伝いしてくれる事がとても私の助けになっています。ダダもマミーもお仕事頑張るから、お休みの日はいっぱい遊ぼうね。2人とも健康でやさしい心に育ってくれるよう願っています。2人供ダダとマミーの元に産まれて来てくれてありがとう。



高木 幹夫

のたからもの



家族



私には、父と母、2人の兄と姉がいます。小さい頃は空気のようにあって当たり前のように通り過ぎていて、家族という絆の素晴らしさを感じていませんでした。大学進学のため離れて暮らすようになり、初めて家族のことを意識するようになりました。喧嘩する事もありますが、困った時や悩んだ時いつも傍にいて応援してくれたのは家族でした。本当に感謝しています。これからも家族との時間を大切にしていきたいです。



道野友香

のたからもの

お母さんからもらった 手紙



私の結婚式の2次会で読みたいので書いてほしいと、友達がヒミツで母に頼んでくれたものでした。私と母は仲が良いのですが、手紙を書きあうなどのなんだかゆい関係ではないので、初めて母からもらった手紙です。最初で最後かもしれません。2次会で友達が読んでくれた時はもう大泣きで、最高の思い出となり、同時に私の一生の宝物になりました。



岩橋彩実

のたからもの



地元広島の友達



高校生まで育った広島で、
学生時代に出会った友
達は本当に宝物です。
卒業後、それぞれの進路
でバラバラになってしまいましたが、必ず年
2回は今もみんなで集まっています。みんな
とは一生友達でいたいと思います。



山本智尋

のたからもの



- ①エビス
- ②スーパードライ
クラシックラガー
- ③淡麗グリーンラベル



宝物というか、大好物の一つで、この為料理のレパートリーが増えています。

気分良く料理をしていると、以外においしい創作料理が出来たりもします。

もちろん2度と同じものは作れませんが…。



角野幸子

のたからもの



うさぎのラース



6年前から一緒に暮らしているうさぎのラースは、人間でいうと60歳くらいの女性です。私がどんなに疲れて帰ってきても、モコモコの体を触ると、心から癒されます。これからもずっと大切な家族として、仲良く暮らしたいです。



藤本奈緒

のたからもの

マイカーの
ヴィッツちゃん



今年の9月についにマイカーを買う事が出来ました。私がヴィッツちゃんを買えたのは、みなさんの協力があったからでした。夢が実現できて嬉しいです。ヴィッツに乗るたびに元気がもらえます。



中村 田鶴子

のたからもの

バイオリン



5年程前からバイオリンを習っています。習い始めて数ヶ月で入院をし、退院後にそれまで頑張った自分へのご褒美としてバイオリンを買いました。そして私は自分の楽器に「ミネルヴァ」と名前をつけました。ミネルヴァはローマ神話では戦いを司る女神であり、「知恵」と学芸」を司る女神で、繊細さと知性と力強さを肖りたいと思い名づけました。まだまだ上手に弾けないけれど、良い音で鳴らしてあげたい。そしていつまでも大切なパートナーでありたいと思います。

石田 順子

のたからもの

家族



普段は、私も働いていて、子供も柔道をしているので、あまり家にいる事も少なく、休みの日といっても、柔道の練習などがあり、家族で遊びに行くなんて事は少ないですが、私にとって柔道をしている時の子供が好きで、子供達もそんな生活を楽しんでいます。たまに休みになる時もあり、そんな日は朝から晩まで遊びます！前の休みは家族でボーリング！こんな日もあるからまた、毎日頑張れるんだと思います。



星加裕美

のたからもの



92歳を迎えた おばあちゃん



高知県に、今年で92歳を迎えたおばあちゃんがいます。私が幼い時からずっとお正月は、家族みんなで高知で過ごします。小学校の時は姉と私でおばあちゃん家で休みを過ごす事が多かったので、すごくおばあちゃんっ子です。いまでもとても元気で一日中家事仕事をしています。また、92歳にしてたくさんの情報を知っていて、私もたくさんの事を教えてもらいます。そんなおばあちゃんを心から尊敬しています。いつまでも元気でいて下さい。



木原恵美

のたからもの



親友からの
心のこもったプレゼント



親友からの心のこもった
プレゼント私には、
大好きな親友がいます。
彼女は現在、OLをしながら
デザインを勉強するため専門学校へ通って
います。そこで私のことをイメージした
カレンダーを作ってくれました。
私は優しく、何でも話せる最高の友達に
出逢えて心から幸せに思います。
一生大切にしていきたい存在です。



飛田 藍子

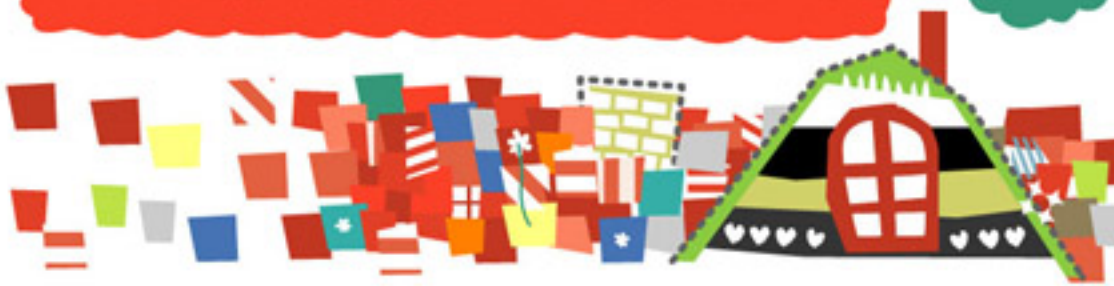
のたからもの

母親からもらった
オルゴール



母が初給料で購入したとい
うオルゴールは、私が小学
生の時にもらいました。

「このオルゴールの中に、働けるようになったら
自分のごほうびを買って入れたら良い」と言われ
ましたが、未だに入れる事はできていません。本
当に努力して満足いく仕事ができたら入れられ
るように頑張ります。母にもそれを見せたいです。



ぼく*わたしのたからもの

おわりに

今日のフェスタで思うこと
カムカムフェスタの子供たちの「たからもの」の中で、
一番多かった答えは「家族」。

家族はいつもそばでいて、温かく見守ってくれる。
「たからもの」とは、本当は家族のように、
いつも自分のそばにいるありふれたもの、
当たり前にあるものかもしれません。

しかし、ずっとずっとそばにいたり、手にとったり。
このことを思うことで、勇気付けられたり、元気付けられたり、
また頑張ってみようと思うようになることがあります。

それを大切にし続けることで、気付いた時は、
それが「たからもの」になっているのでしょう。

私たちの「たからもの」は、カムカムクラブのみんなの笑顔。

みんなの笑顔に出会えることが、最高の楽しみです。

今回のフェスタでは、私たちの「たからもの」に、
たくさん出会えることが出来ました。

